

平成29年度栃木県高体連陸上競技専門部第1回顧問総会

資料5ページ

報告確認事項

県総体・学年別・新人大会申し合わせ事項【追加分】

- 1) 大会当日の選手変更は認めない。
- 2) 雨天走路はウォーミングアップエリアとして確保し、混成競技選手待機所以外、各校待機場所としての使用は認めない。
- 3) 雨天時、荒天時 会議室、男女更衣室を待機場所として開放する。開放する際は、会場アナウンスにより周知する。事前の場所取りは認めない。
- 4) 陸上競技場前、公園事務所前の練習は禁止とする。
- 5) 主競技場、補助競技場での投てき物（砲丸、円盤、ハンマー、やり）の使用は禁止とする。メディシンボール、ダイナマックスの使用については、補助競技場の芝生内、使用可能エリアでのみ使用は認める。
※上位大会では上記投てき物の使用は認められていないことも含め、今後使用制限をしていく方針。
- 6) 主競技場、補助競技場でのチューブ等による牽引走（トーイング）は禁止とする。
- 6) 撮影については、従来通りの手続き（於：競技場事務室）のもと、撮影可能エリアと禁止エリアを区別し、節度をもって撮影を許可する。
- 7) コーチングエリア（正面スタンド・バックスタンド・各曲走路）に4カ所設置する。競技中の区域以外でのコーチングは認めない。
- 8) はじめて顧問になられた先生方へ
大会申込、選手登録等の解説（初心者顧問マニュアル.PDF）を栃木陸上競技協会のホームページにアップ。

栃木県高等学校体育連盟
陸上競技専門部

○関東大会実施種目の上位6名（男女：競歩・混成競技、女子棒高跳・三段跳・ハンマー投げについては4名）に入賞されました顧問の先生、本部にて関東大会申し込みについての文書をお配りしていますので、大会期間中にお受け取りください。

○埼玉県事例（平成28年度）

女子100mH準決勝1組のレースにおいて、写真判定装置が稼働せず。

着順判定、記録が出ないという事例がありました。

競技場ゴールライン付近設置の防犯カメラにて、1組目の着順を判定し、上位2名を決勝進出、プラスでの決勝進出に関わる同組6名と2、3組目の上位2着とプラス2名の計14名が2組タイムレース決勝を行った。

写真判定についてはもちろんのこと、役員・審判にあたられる際には、細心の注意のもと公正・厳正な対応をお願い致します。

○トレーナーステーション設置について

場所：陸上競技場玄関向いの中央公園入口付近にテント設置

協力機関：◇ヒーリングオフィス レファ

◇スタッフ代表

砂川 祐輝（すながわ ゆうき）

◆資格等：日本体育協会公認アスレティックトレーナー

日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部 A級トレーナー

◆トレーナー歴：世界陸上 モスクワ大会 日本選手団トレーナー

和歌山・岩手国体 栃木県チーム帯同

トレーナーステーション設置予定大会

① 栃木県高等学校総合体育大会陸上競技大会（5月14-15日）

② 栃木県高等学校学年別陸上競技大会（7月1-2日）

③ 栃木県高等学校新人（9月16-17）

○学年別大会要項本部にて配布